

だい うん どう かい  
みんなで大運動会  
みんなでつくる  
インクルーシブ大運動会

かつどうほうこくしよ  
活動報告書

じっしび へいせい ねん (2017年) 11月25日 (土)

じっしほしよ ぎのわんしいさだいにじどうこうえん  
実施場所：宜野湾市伊佐第二児童公園



National Institution For Youth Education  
独立行政法人 国立青少年教育振興機構

「子どもゆめ基金助成活動」

# もくじ 目次

じっしょうこう 実施要綱	1 ページ
じっこういいんかいせっちょうこう    さんかしゃすう 実行委員会設置要項（参加者数）	2 ページ
じっこういいんかい    ほうこく    しゃしん 実行委員会の報告（写真）	3 ページ
とうじつ 当日プログラム	8 ページ
うんどうかいとうじつ    ふうけい    しゃしん 運動会当日の風景（写真）	13 ページ
そうかつ 総括	15 ページ
きょうさん    きょうりよくきぎょう    こうえん    だんたいいちらん 協賛・協力企業・後援・団体一覧	16 ページ



2017 みんなで大運動会 (みんなで作るインクルーシブ大運動会)  
実施要項

障害のある子どもとない子どもが共に過ごしたり学んだりする機会はまだまだ限られている。そんな中、国における障害者権利条約批准、教育制度改革、そして2014年4月には沖縄県において「障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」が施行された。これらが一貫して示す理念「共生（インクルーシブ）社会」を目指すため、合理的配慮とは何か実際に考え、体験し、身体で学ぶ事ができる運動会を障害のある子とない子が一緒に企画、運営することを通して、未来にわたって共生（インクルーシブ）社会の理念が継承されていく事を目的に実施する。

日時：2017年11月25日(土)午前10時開会(9:30受付)  
～午後3時30分閉会

場所：宜野湾伊佐第2児童公園（沖縄県宜野湾市伊佐2丁目21-2）

参加者：宜野湾市周辺の子ども41名・大人36名

参加費：無料（保険代・景品代等は寄付・協賛で集めます）

主催

特定非営利活動法人沖縄県自立生活センター・イルカ内  
「みんなで大運動会」実行委員会

後援

宜野湾市 宜野湾市教育委員会 宜野湾市社会福祉協議会  
沖縄タイムス 沖縄テレビ放送 エフエム沖縄 ラジオ沖縄 琉球朝日放送  
琉球新報 琉球放送 NHK沖縄放送局

協力・協賛

県内企業・団体等（18ページ参照）

お問い合わせ

事務局 自立生活センター・イルカ内（沖縄県宜野湾市伊佐4-4-1）  
電話：098-890-4890 FAX：098-897-1877  
メール：kazu7286ki3233t@yahoo.co.jp（担当者：平良 和希・仲地 由衣）

## 2017みんなで大運動会

### (みんなでつくるインクルーシブ大運動会) 実行委員会設置要綱

#### (目的)

第1条 障害のある子どもとない子どもが共に過ごしたり学んだりする機会はまだまだ限られている。そんな中、国における障害者権利条約批准、教育制度改革、そして2014年4月には沖縄県において「障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例」が施行された。これらが一貫して示す理念「共生（インクルーシブ）社会」を目指すため、合理的配慮とは何か実際に考え、体験し、身体で学ぶ事ができる運動会を障害のある子どもとない子どもと一緒に企画、運営することを通して、未来にわたって共生（インクルーシブ）社会の理念が継承されていく事を目的に本実行委員会を設置する

#### (趣旨)

第2条 地域の子どもたち（小学校高学年～高校生までの障害のある子どもとない子どもを含む）を募り、運動会全般の運営を行う。「合理的配慮」について体験的に学ぶ効果的なプログラムを実施したのち、地域の人たちを巻き込んだ運動会のプログラム、競技ルール作り等の準備を行う。その際障害当事者をサポート役に配置する

#### (名称)

第3条 本実行委員会は、「2017みんなで大運動会実行委員会」とする

#### (設立年月日)

第4条 2017年10月7日設立

#### (所在地)

第5条 本実行委員会の事務局は、沖縄県宜野湾市伊佐4-4-1  
特定非営利活動法人沖縄県自立生活センター・イルカ内におく

#### (役員)

第6条 本会は、有志の構成員により構成し、互選により以下の役員をおく  
2 実行委員長は、本実行委員会を代表し運営を行う。副実行委員長は、実行委員長を補佐し、その職務を代行する。

実行委員長	1名
副実行委員長	1名

(運 営)

第7条 事務局会議を開催して運営する

(解 散)

第8条 本実行委員会は運動会の終了をもって解散とする

(会 計)

第9条 子どもゆめ基金からの助成金、他団体・企業・個人からの協賛金等によって運営する

付則

① 実行委員会の役員は、以下の者とする

実行委員長：吉原瑛里子

副実行委員長：上里凛

② この規約は2017年11月3日から適用する

2017 みんなで大運動会実行委員会参加者数

	第1回	第2回	第3回	第4回
	11/3	11/11	11/19	11/23
北中城小学校				
神森中学校	1	1	1	
中部農林高校	2	2		
北中城高校	1	2	2	2
陽明高校	2	2	2	2
普天間高校	1	1	1	1
障がいのある大人	3	2	4	5

じっこう いんかい かいめ  
実行委員会 1 回目

がつ か きん  
11月 3 日 (金)

# プログラム

- 11 : 00 じ む しょしゅうごう ご うちあわ  
事務所集合後、打合せ
- 12 : 00 ひるきゅうけい  
お昼休憩
- 13 : 00～13 : 15 はつさん かしゃ じ こししょうかい  
初参加者 (自己紹介)
- 13 : 15～13 : 30 どう じしゃ かみしばい つう ごう り てきはいりよ なに  
当事者スタッフによる紙芝居を通じて、合理的配慮とは何か  
を考える。
- 13 : 30～15 : 00 めい き  
グループワーク、チーム名を決める。
- 15 : 00～15 : 15 きゅうけい  
休憩
- 15 : 15～16 : 20 かく きょうぎ ないよう はっぴょう  
各グループで競技内容の発表
- 16 : 20～16 : 30 じ かい た  
次回のプログラムを立てる。



どう や たら みんな が  
たの 楽しむ の か かんが ちゅう  
考え中



## き こと -決まった事-

きょうぎ ぜんかい ひ つづ きょうぎ ないよう こま ぶ ぶん はな あ  
◎競技決めは、前回に引き続き、競技内容の細かい部分の話し合い。  
きょうぎ じ かん しゅつだいすう ひつよう ぶつびんなど  
(競技時間、出題数、必要な物品等)

み てい しゅもく けってい  
◎未定だった種目がボウリングに決定。

めい  
◎チーム名

ま しろ きいろ  
☆真っ白☆オレンジ☆黄色☆ブルーの4チーム  
かく じっこう いん どう じしゃ めい  
(各チーム実行委員、当事者1名ずつ)

じっこう いん ようす  
<実行委員の様子>

いんたち だ きょうぎ ないよう き  
委員達はグループでアイデアを出しながら、競技内容を決めた。

なか ごう り てきはいりよ こと  
その中で、合理的配慮がどのようなものなのかイメージする事ができた。

がつ にち ど  
11月11日 (土)

## プログラム

- 11:00 じ む しょしゅうごう ご うちあわ  
事務所集合後、打合せ
- 12:00 ひるきゅうけい  
お昼休憩
- 13:00~15:00 グループワーク
- 15:00~15:20 きゅうけい  
休憩
- 15:20~16:30 かく はっぴょう じ かい た  
各グループの発表 次回のプログラムを立てる



### <次回やる事>

- 的当て、イースターエッグ、障害物競走、玉入れに使う物品準備  
(ビニールテープ、マジック、ダンボール等)
- 各競技に使用する音楽を決める (イントロクイズの曲も含め 32曲)
- イースターエッグ、ボウリング、的当て、障害物競走に必要な物品の話し合  
い (事務所にない物は、購入するか探すか等)
- 的当て、イースターエッグ、障害物競走に使用する物品の買い出し  
(画用紙、水鉄砲、カプセル、小麦粉等)
- 各競技に使う物品の作成 (的、クイズに使用する問題等)
  - ① グループ  
ポッチャ、ボウリングに必要な物品を考える
  - ② グループ  
イースターエッグ、的当てに必要な物品を考える
  - ③ グループ  
玉入れ、イントロクイズ、障害物競走に必要な物品を考える

### <実行委員の様子>

競技で使う物品は何があるのか話し合い、何を作成するのかを決めた。また、  
購入するものは買い出しに行き、使用する物品が無い物は、購入するのか頂け  
るのかを話し合い、頂けるような物品があれば電話でアポ取りを行うことを決  
めた。

がつ にち にち  
11月19日 (日)

## プログラム

11:00

じ む しょ しゅうごう ご うちあわ  
事務所集合後、打合せ

12:00

ひるきゅうけい  
お昼休憩

13:00~15:00

かく う あ  
各グループ打ち合わせ  
きょうぎ どうぐ さくせい じゆんび  
競技の道具作成、準備

15:00~16:00

じ む しょ きょうぎ ため  
事務所で競技を試してみる

16:00~16:30

いち にち ふ かえ じかい た  
1日の振り返り、次回のプログラムを立てる。

だれ  
誰がチームリーダーになるのか？



きょうぎ つか たまい  
競技に使う玉入れの  
はこ つく  
箱を作ろう

### 1 グループ

ぶっぴんさくせい おこな じっさい ため ふ そく かしょ ていせい  
ボウリングの物品作成を行い、実際に試して、不足している箇所を訂正  
かんせい ご た おこな  
完成後、他グループのサポートを行う

### 2 グループ

さが しやう さが みせ ほうもん  
イースターエッグ探しに使用するカプセルを探しにお店に訪問  
かんせい ご あ さくせい い  
完成後、当たりくじを作成し、カプセルに入れる

### 3 グループ

たまい はこ さくせい こま せってい  
玉入れの箱を作成、細かいルールを設定  
かんせい ご さが  
完成後、2グループのカプセル探しをサポート



じっこう いんかい かい め  
実行委員会 4回目

がつ にち もく  
11月23日 (木)

## プログラム

11:00 じ む しよしゅうごう  
事務所集合  
12:00 ひるきゅうけい  
お昼休憩  
13:00~15:00 ぶつびんさくせい  
物品作成  
15:00~16:00 かいじょう  
会場にてリハーサル  
16:00~16:30 きょうぎ じゅんばん き  
競技の順番決め

かいじょう い じっさい きょうぎ ため  
会場へ行き、実際に競技を試す



か ものきょうそう ため ようす  
借り物競走を試している様子



ため ようす  
ボウリングを試している様子



きょうぎ じゅんばん き  
競技の順番決め



せつめい かんが ようす  
ルール説明のシナリオを考えている様子

うんどうかいとうじつ  
**運動会当日**

# プログラム

かいかいしき

## 開会式

午  
前  
の  
部

1、○×ゲーム

2、ボウリング

しょうがいぶつきょうそう

3、**障害物競走**

ちゅうしょく

## 昼食

午  
後  
の  
部

4、イントロクイズ

イースター エッグ

5、Easter Egg

たまご

6、**玉入れ**

へいかいしき

## 閉会式



アチャヤー一発目で間違  
えちやった  
カレーって、俺と介助  
者は飲み物と思ったの  
に・・・シヨックだあ

うんどうかい うけつけ  
運動会の受付



アメ玉どころだ？  
だま





NO

けんしゅうせい たの  
ネパールからの研修生も楽しそう～



みんな楽しい



たの

がんばれ～！！



えがお  
笑顔がス・テ・キ



がんばれ〜!!



おとな こども かんが ちゅう  
大人も子供も〇×クイズ考え中

だいうんどうかい  
インクルーシブ大運動会は、  
たの 楽しいなあ〜  
みな い 皆、生き生きしています。





楽しいが、  
負けん！



アメはイヤ〜ン



アメはど〜、ど〜？



パン、  
取ったど〜

こども  
かこ  
子供に囲ま  
れた。ヤベツ！



あっちこっ  
ちいけー



ガンバレ



## そうかつ 総括

### ほんかつどう もくてき <本活動の目的>

2 ページ ようこうさんしょう要綱参照

### ないよう ふ かえ <内容の振り返り>

はじめに、インクルーシブ運動会を開催するにあたり、どのような運動会にしていくのかを皆と話し合った。その後、運動会のチラシ作成から始まり、各学校へのアポ取りを始めた。

チラシ配りと同時に、実行委員会の呼びかけも行い、実行委員は小学生1名、中学生1名、高校生7名が参加した。

7回の実行委員会を開いた。役員を決め、実行委員一人一人に役割決め当事者スタッフとの意見交換等を行った。その間、事務局は各学校へ運動会の呼びかけや各企業への協賛の依頼、後援依頼を行った。

運動会当日の参加者は、子供42名、大人34名が参加し、その他にも大勢の見物客が集まった。障害の有無に関わらず、運動会を通して地域交流ができた。当日の運動会での子供達が障害当事者(児童)に言った何気ない一言。「足が折れているの?」これを聞かれた当事者(児童)は自ら障害についての説明を行った。関わる事で共に学ぶ合う風景が垣間見え、インクルーシブへの一歩に繋がった様を感じる。

31の企業・団体様からご協賛頂き、地域の皆様のご協力をいただいて、無事に運動会を開催することができた。

当日は景品・賞品等を参加者に渡すことができた。

### え せい か <得られた成果>

#### 1. インクルーシブの理念の継承

地域の子ども、障害当事者と共に企画、計画を行い運動会を作ることができた。

#### 2. 地域社会のエンパワメント

後援依頼や協賛を呼びかけることができ、企業・団体等たくさんの方々との関わりを持つことができました。

障害の有無に関わらず運動会で競技を通して成長することができた。

(みんなで大運動会実行委員会)



だいうんどうかい きょうさん きょうりよく きぎょう だんたい  
みんなでつくるインクルーシブ大運動会」協賛・協力 企業・団体

みな きょうりよく  
皆さまのご協力により  
ぶじ うんどうかい せいこう で き  
無事に運動会を成功することが出来ました  
ありがとうございます

なぎさクリーニング  
ぎのわんしかんこうじくみあい  
宜野湾市管工事組合

サンクリニック

たいよう薬局

ぎのわん  
宜野湾ガス

グリーンノート

せせらぎ歯科クリニック

りゅうだいまえ  
琉大前キーセンター

(株)おきなわ屋

いなり寿し家

ももやま  
桃山クリニック

だいとうしょうじ  
大東商事

ぎのわんほんてん  
トーエイ宜野湾本店

おきなわ  
タイヤランド沖縄

めいし  
名刺センター宜野湾店

やっきやく  
きさらぎ薬局

いまたん  
ピザパルコ伊佐店

ゆうことぶき  
(有) 寿

よしもとべんとう  
吉本弁当

くぼたてん  
レオン久保田店

かぶ  
(株) サンニン

ふてんま  
普天間

ズミカフエ  
ZUMICAFF

きよだでんそう  
許田電装

せい か  
なつのや製菓

レストラン国

いざかやまんた  
居酒屋万太

フッドクォーターズ  
hoodquarters

ウォータージャパン

やまがみベーカリー

だいいちじどうしゃ  
大一自動車

ゆいせい か  
唯青果



みんなで作るインクルーシブ大運動会 後援の報告

みなさまのご協力により  
無事に運動会を成功させることができました  
ありがとうございました

ぎのわんし  
宜野湾市

ぎのわんし きょういく いんかい  
宜野湾市教育委員会

ぎのわんし  
宜野湾市

しゃかい ふくし きょうぎ かい  
社会福祉協議会

そうきょく  
送局

おきなわ  
沖縄テレビ

おきなわ  
エフエム沖縄

そうむぶ  
総務部

りゅうきゅうほうそう  
琉球放送

そうむきょくそうむぶ  
総務局総務部

おきなわ  
沖縄タイムス

エヌエイチケイおきなわほう  
NHK沖縄放

りゅうきゅうあさひほうそう  
琉球朝日放送

おきなわ  
ラジオ沖縄

